

2025年9月11日
楽待株式会社

楽待株式会社が秋田県男鹿市の 「和平の碑」再整備事業を支援

戦後80年、平和への思いが風化しないために寄付を実施

本リリースのポイント

- ・ 秋田県男鹿市「和平の碑」再整備に150万円を寄付。移設工事・説明板の整備費用等に活用
- ・ 2025年8月28日の除幕式に参加し、男鹿市より感謝状を授与
- ・ 自治体支援の寄付累計は2023年以降で2350万円、今後も継続予定



国内最大の不動産投資プラットフォーム「楽待」(<https://www.rakumachi.jp/>)を運営する楽待株式会社（本社：東京都中央区、東証スタンダード、証券コード：6037）は、秋田県男鹿市の「和平の碑」再整備事業に150万円の寄付をいたしました。2025年8月28日に行われた同事業の除幕式に参加し、男鹿市より感謝状を授与されたことをお知らせいたします。

寄付の概要

秋田県男鹿市の「和平の碑」再整備事業に対し、150万円を寄付しました。2023年以降に継続している自治体支援の寄付の累計額は2350万円となりました。今後も複数自治体への寄付を決定しています。

秋田県男鹿市への寄付の背景

今回の寄付は、「和平の碑」を取り上げた報道を目にしたことがきっかけです。終戦直後の1945年8月28日、男鹿市の本山中腹にアメリカの長距離爆撃機B-29が墜落し、本山のふもとにある加茂青砂地区の住民の救出作業により、19歳の兵士が助け出されました。事故後、平和への思いを込めて「和平」と刻んだ石碑が建立されましたが、風化が進み、何の石碑か分かりにくくなっているという報道がありました。



移設工事が完了した「和平の碑」。右にあるのが説明版だ

これを受け、当社は男鹿市に対し、石碑の再整備事業への寄付を申し出ました。その後、男鹿市により石碑の移設工事と新たな説明板の整備が実施され、2025年8月28日には、男鹿市戸賀加茂青砂地区にて再整備事業の除幕式が行われました。

不動産投資の「楽待」概要

2006年3月に開設した「楽待」は、月間168万人が訪れる、使いやすさ・利用者数・掲載物件数No.1(*2)の不動産投資プラットフォームです。全国5100社の不動産会社が毎日物件情報を登録しており、ユーザーは自身の希望条件で絞り込んで、目当ての物件を探すことができます。

また、不動産投資専門メディア「楽待新聞」を通じ、業界のニュースや不動産投資の成功談・失敗談などを発信。YouTube「楽待 RAKUMACHI」はチャンネル登録者数127万人、総再生回数は6億6000万回にのぼります。（2025年9月時点）

2022年6月には有料会員サービス「楽待プレミアム」を開始。登録することで、業界初(*3)の独自機能「賃貸経営マップ」やプレミアム会員限定動画が見放題になります。

「公正な不動産投資市場を創造する」というビジョンのもと、不動産投資家・加盟不動産会社の双方にとって使いやすい機能やサービスの提供に努めてまいります。

【会社概要】

社名：楽待株式会社

URL：<https://rakumachi.co.jp/>

上場市場：東証スタンダード（証券コード：6037）

本社：東京都中央区八丁堀三丁目3番5号 住友不動産八丁堀ビル5階

設立：2005年8月23日

事業内容：国内最大の不動産投資プラットフォーム「楽待」の運営

楽待

【本件の問い合わせ】

楽待株式会社 広報担当 尾藤

携帯電話：080-4129-5743

固定電話：03-6833-9438

E-mail：rakumachi@rakumachi.co.jp

*1自社調べ（2025年8月）

*2『物件数 No.1』：日本マーケティングリサーチ機構調べ（2025年8月）

『使いやすさ No.1』：ゴメス・コンサルティング調べ（2025年8月）

『利用者数 No.1』：自社調べ（2025年8月）

*3 自社調べ（2023年4月）

